

事務事業名		林道・市有林管理委託事業			☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	08 自立した行政経営の確立			事業期間		予算科目				
	施策名	35 健全な財政運営の推進					会計	款	項	目	事業
	基本事業名	03 公有財産の適正な管理			☐ 単年度のみ		01	06	02	01	06
所 属	根拠法令				☒ 単年度繰返 (開始 年度～)						
	部課名	農林水産部農林課			☐ 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度						
	係 名	林業係	電話 27-3111	内線 7127	全体計画欄の総投入量を記入						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)											
・市の管理する林道及び市有林保全、林野火災の予防のため、巡視業務を委託し、その巡視内容の報告により、異常の早期の把握及び対応を図っている。 ・主な業務は、①見積もり依頼、②巡視業務委託契約、③林道等の巡視(委託)、④毎月の報告受け、⑤異常に対する現地確認、⑥関係各部署への対応依頼、⑦支払。 ・事業費は、巡視業務の委託費として支出される。											
全体計画(期間限定複数年度のみ)											
総投入量 (千円)	事業費 財源内訳	国庫支出金									
		都道府県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		事業費計 (A)	0								
	人件費	正規職員従事人数									
	延べ業務時間										
	人件費計 (B)	0									
	トータルコスト(A)+(B)	0									

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標	
手段(主な活動)	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)
前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称 単位
巡視及びその結果報告業務について委託した。	ア 定期報告回数 回
今年度計画(今年度に計画している主な活動)	イ 巡視回数 回
・前年度と同じ	ウ
対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	対象指標(対象の大きさを表す指標)
・市有林	名称 単位
・市の管理する林道	カ 市有林面積 ha
	キ 林道延長 m
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	ク
自然災害、人為災害等の異常が早期に発見される。	成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)
	名称 単位
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	サ 異常発見件数 件
伐採木の搬出等、森林作業が有意義に実施され、また、山火事等有事の際の対応が迅速になる。	シ
	ス

(2) 総事業費・指標等の推移			年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (目標)	
			単位							
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千 円						
		都道府県支出金	千 円							
		地方債	千 円							
		その他	千 円							
		一般財源	千 円	360	360	360	360	360	240	
		事業費計 (A)	千 円	360	360	360	360	360	240	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時 間	10	10	10	10	10	10	
		人件費計 (B)	千 円	40	40	40	40	40	40	
		トータルコスト(A) + (B)	千 円	400	400	400	400	400	280	
活動指標			ア	回	12	12	12	12	12	
			イ	回	36	36	36	36	36	36
			ウ							
対象指標			カ	ha	4541	4541	4541	4541	4541	
			キ	m	126378	126378	130000	130000	130000	130000
			ク							
成果指標			サ	件	3	3	3	3	3	
			シ							
			ス							

事務事業ID	0545	事務事業名	林道・市有林管理委託事業
--------	------	-------	--------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

昭和28年、市有林管理人設置規則及び昭和45年大船渡市林道管理規程に基づき、市の財産である森林及び林道に於いて異常が発生した場合に迅速な対応に努めるため

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

森林は、生活水の保持、水質の浄化、河川及び海への栄養補給、土砂災害の予防、空気の浄化等、人間の生活環境に重要な役割を果たしていることから、近年、身近にある里山の維持は、特に重要となってきた。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

災害による被害状況の迅速な報告と対処

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由]  市有林・林道とも市が管理するもので公有財産である。また、林道が適正に管理されれば付近の私有林の所有者も利用しやすくなり森林全体の整備が進み、林業の振興にもつながる。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由]  市有林・林道とも所有者は市であるため。
	対象・意図の妥当性	☒ 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 適切である [理由]  林道の監視は職員が行っているので不要である。
有効性 評価	成果の向上余地	☐ 向上余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない [理由]  継続的な事業の実施で成果の維持につながる。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容]  異常の発見が遅れ、災害の発生等が懸念される。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある  (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない [理由]  本事業のみである。 ☒ 他に手段がない [理由] 
効率性 評価	事業費の削減余地	☒ 削減余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 削減余地がない [理由]  林道の監視は職員が行っているので不要であり、林道巡視に係る経費が削減可能。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☒ 削減余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☐ 削減余地がない [理由]  既に管理委託しており、職員の業務時間は、契約関係事務と報告受付であるので削減はできない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由]  公有財産であるため受益者負担は発生しない。

事務事業ID	0545	事務事業名	林道・市有林管理委託事業
--------	------	-------	--------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 林道に係る巡視を廃止し、事業費の削減を図る。									
目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																					
有効性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業の継続により、成果の維持が図られる。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 																							

		(職 名)	原則として施策の主管課長	(氏 名)
4 事務事業の2次評価結果	2次評価者	農林課長		

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合

- 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)
- ☐ 記述不足でわかりにくい
☐ 一部記述不足のところがある
☒ 記述は十分なされている
- 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)
- ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)
☐ 一部に客観性を欠いたところがある
☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)

(2) 2次評価者としての評価結果 <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☐ 適切</td> <td>☒ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(3) 評価結果の根拠と理由 ・林道の巡視については、職員が行っているため、委託する必要がある。									
目的妥当性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☐ 適切	☒ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) ・市有林を適切に保全するためには、今後とも、事業の継続が必要である。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
--